【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成21年4月16日(2009.4.16)

【公表番号】特表2005-515026(P2005-515026A)
【公表日】平成17年5月26日(2005.5.26)
【年通号数】公開・登録公報2005-020
【出願番号】特願2003-561481(P2003-561481)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｆ　９/04　(2006.01)
Ａ６１Ｆ　７/00　(2006.01)
Ａ６１Ｆ　９/02　(2006.01)
Ａ６１Ｆ　９/007　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｆ　９/04　３００
Ａ６１Ｆ　７/00　３２０Ｅ
Ａ６１Ｆ　９/02　３０５
Ａ６１Ｆ　９/02　３５０
Ａ６１Ｆ　９/00　５５０
Ａ６１Ｆ　９/00　５３０
Ａ６１Ｆ　９/00　５６０

【誤訳訂正書】
【提出日】平成21年2月24日(2009.2.24)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】特許請求の範囲
【訂正対象項目名】全文
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
眼および瞼を覆うとともに使用者の顔の上部との間のスペースに一塊の空気を保持するように使用者の顔の上部にあてがうことができる眼および瞼の治療用カバーであって、
使用者の顔の上部にあてがわれ、前記使用者の覆われた組織からの蒸発を防止するための本体と、
互いに離間して前記本体に設けられる、第一のレンズおよび第二のレンズであって、前記第二のレンズが前記第一のレンズの外側に位置する、第一のレンズおよび第二のレンズと、
前記第一のレンズおよび前記第二のレンズの間の第一のスペースに設けられる加熱手段と、
前記使用者の顔の上部と前記第一のレンズとの間の第二のスペースに設けられ、吸収性媒体を含み、前記第二のスペース内の一塊の空気を飽和させるか、または低く飽和させるための、湿度を増大させる手段と、
前記本体における前記第一のレンズの周りに設けられて、前記加熱手段の熱を前記本体および前記湿度を増大させる手段に伝達するための熱伝達手段と
を備える、眼および瞼の治療用カバー。
【請求項２】
前記第一のレンズの内部の透明光学表面上での結露を防止する手段を含む、請求項１に記載の眼および瞼の治療用カバー。
【請求項３】

前記覆われた組織にわたる空気の圧力を変える手段を含む、請求項１または２に記載の眼および瞼の治療用カバー。
【請求項４】
使用時に、使用者の顔と接触するシール内の圧力を変える手段を含む、請求項１～３のいずれか一項に記載の眼および瞼の治療用カバー。
【請求項５】
水分および／または少なくとも１つの治療薬を供給するように設計された交換可能な構成要素を含む、請求項１～４のいずれか一項に記載の眼および瞼の治療用カバー。
【請求項６】
前記一塊の空気に治療薬を添加する手段を含む、請求項１～４のいずれか一項に記載の眼および瞼の治療用カバー。
【請求項７】
該カバーに組み込まれるか、あるいは別個の移動可能なユニットとして、携帯式電力および制御源を有する、請求項１～６のいずれか一項に記載の眼および瞼の治療用カバー。
【請求項８】
該カバーの構造内に屈折構成要素を有するか、または、個々の使用者の屈折誤差を補正し、かつ、はっきりとした視力を与える光学レンズまたは眼鏡の取り付けを可能にする機構を取り付けられる、請求項１～７のいずれか一項に記載の眼および瞼の治療用カバー。
【請求項９】
装置をいつでも充電できる、または本線電源から直接用いることができる電源供給ユニットを有する、請求項１～８のいずれか一項に記載の眼および瞼の治療用カバー。
【請求項１０】
いずれもの湿潤液体保持構成要素の取外しおよび交換を可能にする手段を含む、請求項１～９のいずれか一項に記載の眼および瞼の治療用カバー。
【請求項１１】
標準サイズのあらゆる成人の顔に快適にフィットするための調整手段を有するか、または標準サイズのあらゆる成人の顔に快適にフィットするように設計されている、請求項１～１０のいずれか一項に記載の眼および瞼の治療用カバー。
【誤訳訂正２】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００２３
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００２３】
当該装置は、構造内の屈折構成要素とともに構成されてもよく、または、個々の使用者の屈折誤差を補正して、はっきりとした視力（clear vision）を与えるレンズまたは眼鏡の取り付けを可能にする機構を取り付けられてもよい。例えば、老眼を補正するためには、プラス補正のための１～３ジオプトリーの間の単純な視力の増加（reading addition）を透明窓に組み込んで、装置を装着している間、手元の作業を行うことができるようにすることができる。屈折異常を補正するには、眼鏡を装置の上に装着するか、または眼鏡を装置に留めるか、あるいは透明窓にビスポーク（bespoke）レンズを組み込むことができる。
【誤訳訂正３】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００２６
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００２６】
当該装置は、好ましくは、あらゆる標準の成人の頭部に快適にフィットすることができるように構成されるか、またはあらゆる標準の成人の頭部に快適にフィットするための調

整手段を取り付けられる。
【誤訳訂正４】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００４３
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００４３】
ゴーグルは、カバー構造内に屈折構成要素を有することができるか、または、個々の使用者の屈折誤差を補正してはっきりとした視力を与える光学レンズまたは眼鏡の取り付けを可能にする機構（スロット、クリップなど）を取り付けられることができる。